



6 京都中部総合医療センター



地域医療を通じた 実りある研修を目指して

当院は、京都府中部の南丹医療圏における公立総合病院として高度専門医療を実践、365日24時間の救急医療体制を確立し、DMAT派遣等の災害医療にも取り組んでいる。「地域がん診療病院」の指定を受け、放射線治療施設やダビンチシステムを導入。当院の研修では、個々の症例にじっくり向き合う時間を作りながら、最新医療と地域医療をバランスよく学ぶことができる。多職種との連携も強く、医師としてのスタートを切るにふさわしい病院である。研修システムの改善にも力を入れ、卒後臨床研修評価機構の認定も受けている。

▼ 病院概要

所在地	京都府南丹市八木町八木上野 25 番地
開設者	国民健康保険南丹病院組合
開設年	昭和 11 年 4 月 1 日
病院長名	辰巳 哲也
病床数	464 床
医師数	常勤 73 名、非常勤 30 名
診療科	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、肝臓内科、血液内科、内分泌・糖尿病・代謝内科、腎臓内科、脳神経内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、乳腺外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、リウマチ科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、精神科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科

▼ 研修プログラムの方針及び特徴

方針	将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識できるよう、医療人として必要な基本姿勢や態度、心構えを学び、一般的な診療において頻繁に関わる疾患又は負傷に適切に対応できるように、基本的な診療能力を身につける。あわせて、将来希望する専門分野における知識と初期技術を習得することを目標とする。
特徴	当院の臨床研修プログラムは、臨床医に必要な基本的診療能力をしっかりと習得し、様々な医療現場のプライマリケアに対応可能な幅広い医療者になっていただく事を目的として作成しています。そして当院は医療圏における最終拠点病院であり、救急研修や連携施設での研修を通して地域医療の実際を存分に体感していただく事が可能です。また、研修医の方々がそれぞれに目指している将来の専門科への足掛かりになるように、各専門科における知識と初期技術を体得するための自由で柔軟性の高い研修選択方式を用意しています。

▼ 初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科、一般外来研修(24週)						救急(12週)			必修または自由選択科目(16週)		
2年次	必修または自由選択科目(10週)		地域医療(4週)		必修または自由選択科目(38週)							
プログラム責任者	院長 辰巳 哲也											

▼ 募集要項 (2023年度採用)

採用予定数	5名	出願期間	令和4年8月頃を予定しています。詳細が決定次第、当院ホームページでお知らせします。
試験日	令和4年8月頃を予定しています。詳細が決定次第、当院ホームページでお知らせします。		

▼ 待遇・処遇

雇用形態	会計年度任用職員		
給与	1年次 300,000円/月 2年次 400,000円/月	期末手当 合計 1.56ヵ月分(6月、12月支給)/年 期末手当 合計 2.4ヵ月分(6月、12月支給)/年	
手当	副直手当 10,000円/回	通勤手当あり、時間外手当あり(当院規定に従い支給します)	
勤務時間	8:30~17:00		
休暇	有給休暇(1年次):10日 (2年次):11日 夏期休暇:3日 年末年始休暇:12月29日~1月3日		
社会保険	社会保険、厚生年金、雇用保険、労災保険		
当直/副直	当直	副直	4~5回/月
宿舎	なし 住居手当あり(当院規定に従い支給します)		
その他設備	図書室あり、研修医室あり、院内コンビニエンスストアあり		

▼ 問い合わせ先

担当部署	総務課人事係	担当者名	総務課人事係 田中
電話番号	0771-42-2510	Eメール	soumu@kyoto-chubumedc.or.jp